

もうすぐ1年生

様々な学びの場について
一緒に考えましょう

難聴児への支援編

神戸市教育委員会事務局
特別支援教育課



難聴児への支援

1. 就学先の決定

神戸市内に、2つの難聴学級を設置しています。

(1) 神戸祇園小学校

(2) 湊翔楠中学校

2. 難聴学級の教育課程

(1) 神戸祇園小学級

たけのは学級では、主に国語と算数の学習をします。一人一人のきこえの特徴をつかみ、課題を明確にして、言葉を大切にした少人数指導を行っています。

また、交流学級では、国語と算数以外の授業の他、朝の会、帰りの会、そして給食や掃除の時間等、1日の多くの時間を交流学級の友達と一緒に過ごします。交流学級で受ける授業については、「見て分かる」ように授業者の先生が工夫をしています。

言語聴覚士の指導で、月に2回程度、「きこえとことば」に関する個別指導を行っています。聴力検査や聴覚管理、言葉や発音の練習なども行います。学年に応じ、オーゾグラム（聴覚図）の書き方なども学びます。

(2) 湊翔楠中学級

難聴学級では、防音設備の整った教室で、国語・数学・英語・音楽を各教科担当の教師より教わります。少人数で学ぶことができるため、それぞれの力に応じたきめ細かい指導が受けられます。通常学級と同じ教科書、同じ進度で学びます。

【交流学級での授業】

その他の教科は、交流学級で多くの友達と一緒に学びます。教師は口の動きがよくわかるように話したり、板書を多く取り入れたりしています。サポートの教師がつく場合もあります。1日の大半は交流学級で過ごし、学校行事や学級活動にも交流学級の生徒と力を合わせて取り組みます。

【考査】

定期考査・実力考査は、すべて交流学級で受けます。国語・英語・音楽の聞き取りテストは、放送原稿をもらって読み取り問題に替えたり、同配点分の別問題を受けたりすることができます。

【補充学習】

週1回の「自立活動の時間」や放課後に、補充学習を行っています。交流学級での授業でわからなかったところを質問したり、テスト対策に取り組んだりし、学力向上に努めます。

3. 通常の学級での支援

(1) きこえとことばの教室(拠点校8教室)

- ・正しい発音の仕方や音を聞き分ける力を育てます。
- ・きこえの状態を確かめ、医療機関と連携し、補聴器をつけて、耳を活用できるようにします。
- ・ことばやコミュニケーションの力を育て、人とのかかわりを深め、広がります。

(2) 環境の調整

学校生活をおくるうえで必要な配慮を学校と相談しましょう。

3. 通常の学級での支援

(3) 兵庫県立聴覚特別支援学校

- ・通級による指導を行っています。
- ・在籍している学校への助言など特別支援学校のセンター的機能を活用することができます。

このあとは、個別の就学相談会についてお伝えします。
すでにご覧になった方は、ここで終了してください。

3. 個別の就学相談会について

- ①お子様の学校生活について心配なことや、知りたいことがありましたら、申し込んでください。
- ②開催期間は、5月9日から7月15日までの平日です。
- ③スマートフォンやパソコンから申し込んでください。
- ④神戸市ホームページから申し込みサイトに移動します。

⑤個別の就学相談会のスケジュール

時間帯 10:00～ 11:00～ 13:00～ 14:00～
相談時間は約30分間です。

出席者 保護者 子供

対応 教育委員会事務局職員、元小学校長
通級指導教室担当者、特別支援学校地域支援担当者 など

申し込みの際に、エントリーシートに記入していただきます。
ご希望の会場や日程を選んで予約してください。

⑥相談の例

- ・特別支援学級と特別支援学校の違いを詳しく知りたい。
- ・医療的ケアがあるので、学校生活についてどうなるのか知りたい。
- ・学校生活がどんな過ごし方になるのか、教えてほしい。
- ・それぞれどんな授業なのか知りたい。
- ・給食について、詳しく教えてほしい。
- ・学校生活に慣れるのに時間がかかるので不安です。

⑦その他

- ・個別の就学相談会で就学先が決まることはありません。
- ・発達検査の結果をお持ちの方は、相談日にご持参ください。
- ・申し込みの前に、他の動画の内容をご確認ください。



安心して入学式を迎えられるように、
教育委員会と一緒にお子様の学校生活について考えましょう。